

## Q 紙類はもやせるごみ?

A いいえ、資源回収で出すのが正解です

減少傾向にある尾道市内の資源化率の中でも、特に減少幅が大きいのが「紙類」です。

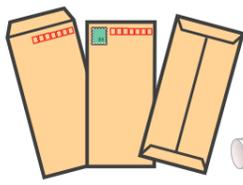
新聞紙や段ボール、封筒や包装紙など、〈もやせるごみ〉で出している人も、これからは分別方法を学んで〈ざつ紙〉として資源回収に出しましょう。



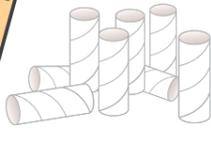
### 1 資源化できる紙って?



パンフレットやチラシ



封筒やメモ帳



トイレ用紙の芯



お菓子などの商品の空き箱 など

これらのごみは〈もやせるごみ〉としてではなく、〈ざつ紙〉として資源回収に出そう!

### 2 ざつ紙を出す前にリサイクルできないものを取り除こう

紙類に付属しているプラスチックやビニール部分は、資源回収に出す前に取り除きましょう。

また紙類でも、汚れやにおい、加工された紙などはリサイクルできません。

資源回収として出せないものは取り除き、もやせるごみで出しましょう。

ざつ紙として資源回収できないものの例



紙コップなど加工されているもの



レシートなどの感熱紙

### ざつ紙の便利な出し方



紙袋の中にざつ紙を入れるようにしておき、出すときにひもで縛ると、中身がばらけずそのまま出すことができ、便利です。



## これは、もやせるごみ? 容器包装プラスチック? 迷わないプラスチックごみの出し方

エコレンジャーへの質問で特に多いのが、プラスチックごみの分別方法です。素材がプラスチックなのかよくわからない、汚れてしまってリサイクルできるかわからないなどという声が寄せられています。

もう迷わない、プラスチックごみの分別をご紹介します。



### 1 「プラマーク」がついているかを確認



容器包装プラスチックとして資源化できるかどうかを判断するのは、材質ではなく、「プラマーク」がついているかどうかで判断基準です。

プラマークがついているものは資源化できるものです。マークがついていないものは〈容器包装プラスチック〉で出さないでください。

### 2 汚れが落ちないものは〈もやせるごみ〉へ



プラマークがついていても、中身が残っているものや、水でさっと洗い流しても汚れが落ちないもの、手で触ってもべたつくものはリサイクルできません。〈もやせるごみ〉へ出しましょう。

また、カップ麺容器など洗い流してべたつきがとれたものは、色が残っていてもリサイクルすることができます。〈容器包装プラスチック〉へ出しましょう。

## その他のごみ減少のためにできること

### ごみ出しはきちんと分別を

〈もやせるごみ〉として出されたものは、資源物などが含まれていてもそのまま分別されず、焼却されてしまいます。

ごみを出す1人ひとりが資源化できるものは分別する意識を持ってもらうことが大切です。

### 生ごみは水分を切って

生ごみの水分は腐敗や悪臭の原因になるだけでなく、ごみの量を増やしてしまいます。

生ごみを出すときは、三角コーナーなどでしっかり水を切ってから出してください。

### 買う前に少し考えよう

食べ物が期限切れになることによってごみになってしまうと、「食品ロス」となってしまいます。

スーパーなどで買い物をする際、使い道を考えて買い物をし、使い切れる量を購入しましょう。食品廃棄を減らし、ごみの量を減らすことができます。

## インタビュー



太田町内会 環境指導員の皆さん

### みんなでまちをきれいにすることを考えてもらわんと

地域の生活環境の改善や環境保全に努める「環境指導員」。約800世帯が所属する太田町内会(=高須町=)では、町内会長の安藤洋敏さんをはじめとする12人が活動しており、町内に7カ所あるごみステーションの管理や、正しいごみの出し方を呼びかけています。

安藤さんは「日々の呼びかけの成果か、ほとんどの人がきちんと分別してごみ出しをしてくれます」と話します。しかし一方で、決まった収集日以外にごみを出したり、正しく分別がされていない場合、町内会の人以外にごみを出したりと、ルールを守らない人もいます。

「正しく出されていないごみは、収集されずごみステーションに残されることとなります。その場合、私たち環境指導員の指導のもとに、町内の人を手作業で仕分けを行い収集できる状態にしないとけません。自分一人くらいがルールを守らなくても大丈夫、と思わず、みんなにまちをきれいにせんといけん、という自覚を持ってもらいたいですね。」と語っていました。

### 分別方法に迷ったら 分別ガイドブック



ごみの分別をわかりやすく解説している冊子です。清掃事務所・南部清掃事務所、市役所本庁、各支所で配布しているほか、市HPでも閲覧することができます。

外国人向けに、英語・中国語・タガログ語・ベトナム語・インドネシア語・韓国語・タイ語版も作成しています。



### ごみ減量テクニックを学ぶ 出前講座を行っています

町内会や市内企業などを対象に、市職員が、ごみのサンプルなどを使って、ごみ・資源物の分別を説明する講座を行っています。

希望する団体は、清掃事務所・南部清掃事務所へお問い合わせください。

